

2025度 事業予算

1. 予算方針

今年度も前年同様に堅実な収支を目指し、安定した収入益を生ずる運用を図ります。昨年の世界経済は、金融引き締めの効果もあって物価高が落ち着きを見せ、米欧の中央銀行は利下げに転じることが可能になりました。2021年半ば以降続いてきた物価高・金利高局面は、失業率の急上昇を回避し、軟着陸に向かいつつあります。しかし、物価高が落ち着きつつあるとはいえ、それは前年比での上昇ペースの減速にとどまっています。2021年半ばからの累積の上昇率を見ると、物価の伸びに対して、賃金の伸びが追いついていない状況です。主要先進国では消費者物価が17%上昇したのに対し、賃金の伸びは14%にとどまっています。金融資産を有する高所得層は株高の恩恵を享受できた一方、低所得層は物価高による生活苦が2024年も継続した状況です。こうした国民の不満が表面化したのが、2024年に各国で実施された選挙です。選挙が行われた国を全世界の人口比で見ると、約4割を占めています。結果は、民主主義国を中心に総じて政権与党に厳しい内容となりました。インド、フランスなどで与党が議席を減らし、米国、英国では政権交代が起りました。国民の不満の矛先は自国の雇用に影響を及ぼす移民や海外製品にも向けられ、それが移民規制や関税引き上げなど保護主義的政策への支持拡大にもつながっています。2025年の世界経済は、景気循環的にはそれまでの物価高・金利高の重しが緩和に向かい、消費や投資が本来の底堅い伸びを取り戻す局面にあます。しかし各国とも政治が不安定化しており、政策運営による世界経済の成長率の振れ幅は特に大きい年になると考えられます。この様な状況の下、債券・投資信託市場の大きな回復は期待できず、保有する債券・投資信託からの収入は昨年度と同様の水準と予測しています。幸い、保有株式の配当も現状の水準で維持されると見込まれ、当面、事業予算確保は可能と考えられます。しかし、今後も債券・投資信託市場の低迷は継続すると考えられることから分散投資による価格変動リスクの低減、保有資産のポートフォリオによる新たな資産運用の検討を進めます。

2. 予算概要

1) 経常収益

今年度も昨年同様、株式や債権の配当・利息などにより収入の確保に努めます。

予算方針に記載のとおり、債券・投資信託の配当は昨年同様に推移するとみられますが、昨年、海外投資信託の早期償還、国内投資信託の配当減などの影響により、当期経常収益は昨年より143千円減収の18,201千円を計上します。そのうち、公益目的事業関係の収益には昨年度より243千円減収の10,425円を計上します。

法人会計収益には昨年度より100千円増収の7,776千円を計上します。

2) 経常費用

公益目的事業であります事業費の研究助成者・団体への支給として以下の7項目に支出します。

1. 研究助成として、4,800 千円。
2. 留学者研究助成として、1,200 千円。
3. 調査研究助成（海外歯科保健医療活動助成）として 600 千円。
4. 歯科衛生学調査研究助成（歯科衛生学/衛生教育学研究助成）として、1,200 千円。
5. 学会奨励助成として、口腔衛生学会と小児歯科学会宛に各 100 千円助成し、合計 200 千円。
6. フォローアップ助成として、1,500 千円
7. 研究報告活動として研究報告書作成料として、980 千円。

これらの合計 10,480 千円（但し、フォローアップ助成金（1,500 千円）は、引当金で充当します。）に助成者選考委員会関連費用及び経費支出等を加えた事業費支出合計は昨年度より 695 千円増額の 13,030 千円となります。よって、公益目的事業の当期経常増減額はマイナス 2,605 千円となります。一方、法人会計管理費については、昨年より 10 千円減少し、管理費合計は 4,675 千円となります。

従いまして、法人会計の当期経常増減額は、プラス 3,101 千円となります。当財団全体では、2025 年度の経常費用は昨年より 684 千円多い、17,704 千円となります。従いまして、2025 年度の正味財産増減予算は次のとおりとなります。

当期経常収益 (A) :	18,201 千円、
当期経常費用 (B) :	17,704 千円、
当期経常増減額 (A-B) :	497 千円
正味財産期末残高 :	369,626 千円

因みに、公益目的事業比率は、本年度は 73.6%となります。

2025 年度正味財産増減予算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	2025年度			2024年度 (B)	増 △減 (A-B)
	公益目的事業	法人会計	計 (A)		
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益		7,776,000	7,776,000	7,676,000	100,000
基本財産株券貸借料益		340,000	340,000	240,000	100,000
基本財産受取配当金		7,436,000	7,436,000	7,436,000	0
② 特定資産運用益	10,424,886		10,424,886	10,668,390	△ 243,504
有価証券運用益	2,166,496		2,166,496	2,418,000	△ 251,504
有価証券配当金	8,255,390		8,255,390	8,250,190	5,200
受取利息	3,000		3,000	200	2,800
経常収益計 (A)	10,424,886	7,776,000	18,200,886	18,344,390	△ 143,504
(2) 経常費用					0
① 事業費	13,029,540	0	13,029,540	12,335,000	694,540
研究助成金	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0
留学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
海外歯科保健医療活動助成金	600,000	0	600,000	600,000	0
歯科衛生学・教育学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
学会奨励助成金	200,000	0	200,000	200,000	0
フォローアップ助成金	1,500,000	0	1,500,000	2,000,000	△ 500,000
研究報告活動助成金	980,000	0	980,000	800,000	180,000
助成者選考委員会費	485,000	0	485,000	400,000	85,000
選考委員報酬	350,000	0	350,000	350,000	0
役員報酬	810,000	0	810,000	800,000	10,000
業務委託	206,400	0	206,400	180,000	26,400
事務局員給与手当	400,000	0	400,000	300,000	100,000
通勤手当	216,000	0	216,000	200,000	16,000
旅費交通費	300,000	0	300,000	250,000	50,000
通信費	200,000	0	200,000	150,000	50,000
事務消耗品・備品費	150,000	0	150,000	50,000	100,000
賃借料	712,140	0	712,140	655,000	57,140
雑 費	220,000	0	220,000	200,000	20,000
フォローアップ事業関連費用				2,000,000	△ 2,000,000
新助成第一期積立金取崩額	1,500,000	0	1,500,000	△ 4,000,000	5,500,000
② 管理費	0	4,674,540	4,674,540	4,685,000	△ 10,460
業務委託	0	236,400	236,400	180,000	56,400
役員報酬	0	1,640,000	1,640,000	1,640,000	0
役員退職慰労引当金繰入額	0	100,000	100,000	100,000	0
事務局員給与手当	0	200,000	200,000	300,000	△ 100,000
会議費	0	350,000	350,000	320,000	30,000
旅費交通費	0	550,000	550,000	550,000	0
通勤手当	0	216,000	216,000	240,000	△ 24,000
通信費	0	100,000	100,000	150,000	△ 50,000
事務消耗品・備品費	0	100,000	100,000	100,000	0
印刷・製本費	0	100,000	100,000	100,000	0
業務打合せ費	0	70,000	70,000	50,000	20,000
賃借料	0	712,140	712,140	655,000	57,140
雑 費	0	300,000	300,000	300,000	0
経常費用計 (B)	13,029,540	4,674,540	17,704,080	17,020,000	684,080
当期経常増減額 (A-B)	△ 2,604,654	3,101,460	496,806	1,324,390	△ 827,584
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,604,654	3,101,460	496,806	1,324,390	△ 827,584
一般正味財産期首残高			369,128,790	367,804,400	1,324,390
一般正味財産期末残高			369,625,596	369,128,790	496,806
II. 正味財産期末残高			369,625,596	369,128,790	496,806